

証券コード 3201

2016年7月13日

2016年11月期 第2四半期
(2015年12月1日～2016年5月31日)

ニッケグループ決算説明資料

ニッケグループスローガン
“声”を明日につなげる

要点

- **第2四半期実績**
 - ・前年同期比で減収増益
 - ・産業機材事業は大幅増益
- **通期見通し**
 - ・当初計画通り、前期比で増収減益
 - ・人とみらい開発事業はショッピングセンターのリニューアルに伴う休業の影響等で大幅減益の見通し
- **株主還元**
 - ・1株あたり年間20円を予定

目次

I. 2016年11月期 第2四半期業績	P. 4~
II. 2016年11月期 通期業績見通し	P.13~
III. 株主還元	P.16~
IV. トピックス	P.18~
V. 参考資料	P.23~

I.2016年11月期 第2四半期業績

1. 連結業績の概要について

2016年11月期 第2四半期実績は前年同期比で減収増益

項目	直近実績			前年同期比増減		通期予想 進捗(%)
	2014年度 第2四半期実績 (百万円)	2015年度 第2四半期実績 (百万円)	2016年度 第2四半期実績 (百万円)	金額(百万円)	比率(%)	
売上高	50,491	51,313	49,603	-1,709	-3.3%	48.2%
営業利益	2,944	3,389	3,936	547	16.2%	60.6%
(営業利益率)	5.8%	6.6%	7.9%	+1.3P	—	—
経常利益	3,160	3,694	3,919	225	6.1%	57.6%
特別損益	-149	-274	691	965	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,009	2,361	3,084	723	30.6%	70.1%

※当社の連結子会社は45社、持分法適用会社は3社となっております(前期末比+1社)。

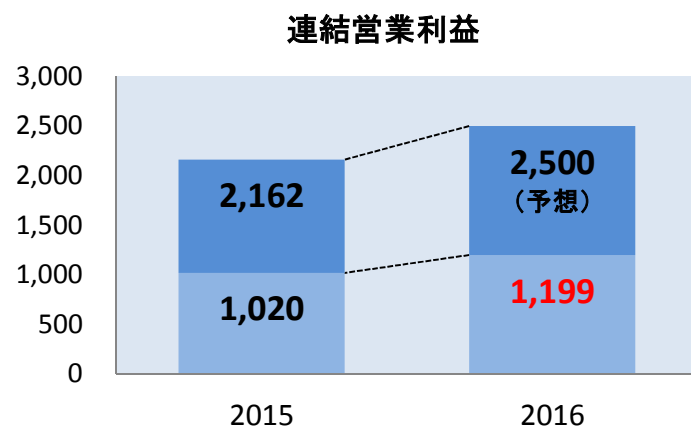
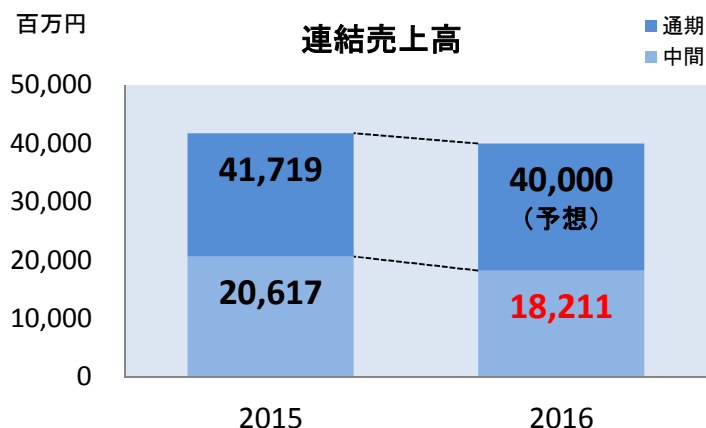
2016年11月期 第2四半期の連結業績は前年同期比で減収増益。衣料繊維事業と産業機材事業が利益面で貢献。

2. セグメント別業績の概要について

衣料繊維事業、産業機材事業、生活流通事業で増益

セグメント	項目	前第2四半期 実績 (百万円)	当第2四半期 実績 (百万円)	前年同期比増減	
				金額(百万円)	比率(%)
衣料繊維事業	売上高	20,617	18,211	-2,406	-11.7%
	営業利益	1,020	1,199	179	17.5%
	(営業利益率)	4.9%	6.6%	+1.7P	-
産業機材事業	売上高	9,206	9,338	132	1.4%
	営業利益	316	582	266	83.9%
	(営業利益率)	3.4%	6.2%	+2.8P	-
人とみらい開発事業	売上高	16,680	17,299	619	3.7%
	営業利益	2,685	2,597	-88	-3.3%
	(営業利益率)	16.1%	15.0%	-1.1P	-
生活流通事業	売上高	4,808	4,752	-56	-1.2%
	営業利益	237	288	51	21.7%
	(営業利益率)	4.9%	6.1%	+1.2P	-
その他調整額	営業利益	-871	-731	140	-
合計	売上高	51,313	49,603	-1,709	-3.3%
	営業利益	3,389	3,936	547	16.2%
	(営業利益率)	6.6%	7.9%	+1.3P	-

3. 衣料繊維事業の概況について



第2四半期実績

売上高 18,211百万円 前年同期比 88.3%

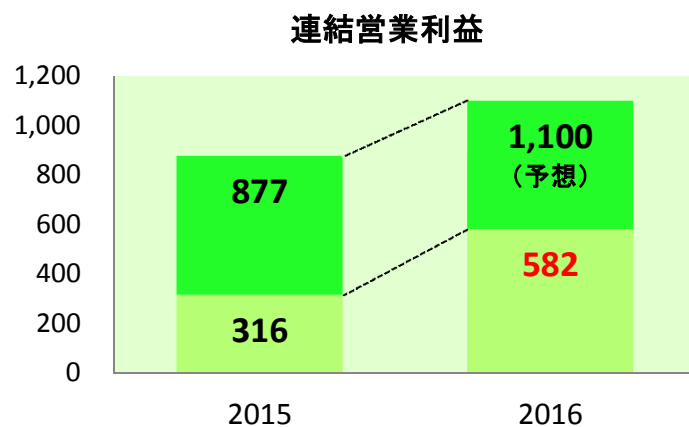
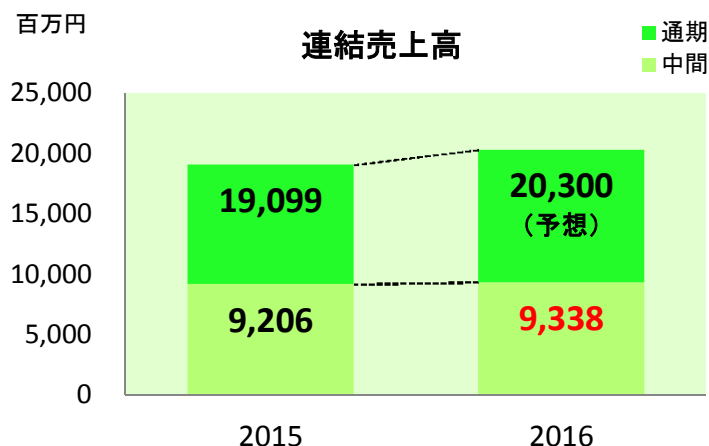
営業利益 1,199百万円 前年同期比117.5%

<業績概要>

学校制服用素材において価格改定前の駆け込み需要があった前期の反動や、売糸事業で汎用糸の販売を絞り込んだ事等が影響し、売上は落ち込むも、国内外における生産販売体制の見直し効果や、海外向け高機能素材が好調に推移した結果、前年同期比では減収増益となりました。

※連結売上高通期(予想)にはセグメント間売上を含む。

4. 産業機材事業の概況について



第2四半期実績

売上高 9,338百万円 前年同期比 101.4%

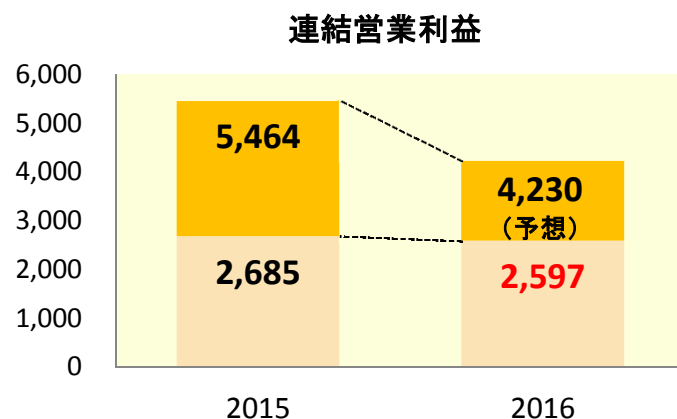
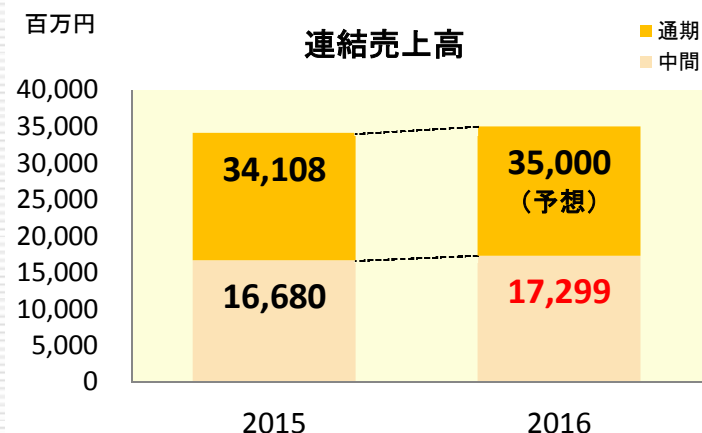
営業利益 582百万円 前年同期比 183.9%

<業績概要>

ソーラー発電設備の設計・施工工事や空気清浄機用フィルターが不振も、車載電装品製造ラインのファクトリーオートメーション(FA)装置や3次元検査装置が好調に推移した結果、前年同期比では増収増益となりました。

※連結売上高通期(予想)にはセグメント間売上を含む。

5. 人とみらい開発事業の概況について



第2四半期実績

売上高 17,299百万円 前年同期比103.7%

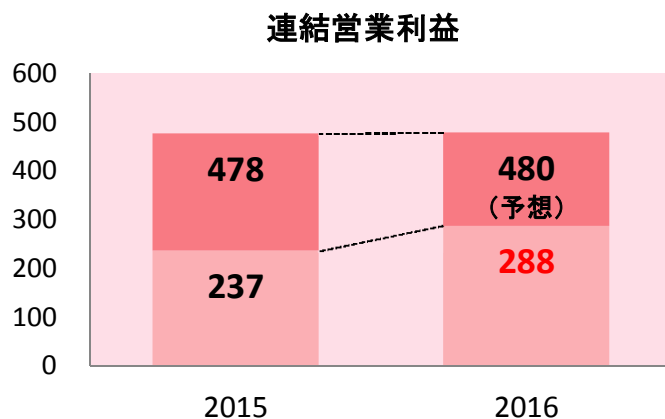
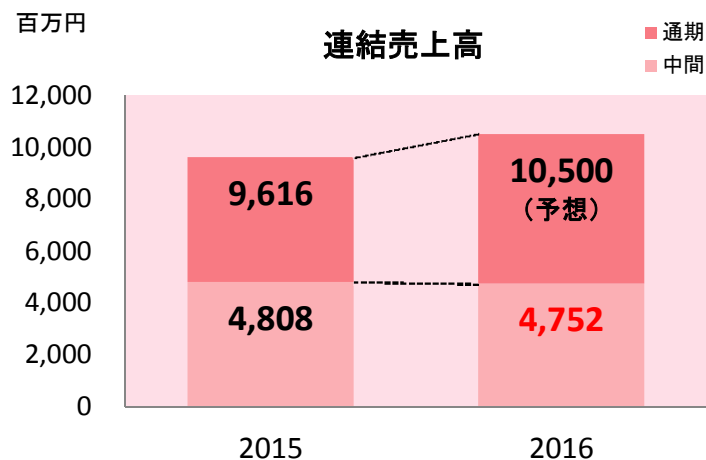
営業利益 2,597百万円 前年同期比 96.7%

<業績概要>

賃貸事業やソーラー売電事業は引き続き堅調。介護事業においても全般的に各施設利用者数が増加し好調に推移するも、「ニッケコルトンプラザ」、「ニッケパークタウン」の両ショッピングセンターで、リニューアルに伴う一部店舗休業等の影響が生じた事により、前年同期比では増収減益となりました。

※連結売上高通期(予想)にはセグメント間売上を含む。

6.生活流通事業の概況について



第2四半期実績

売上高 4,752百万円 前年同期比 98.8%

営業利益 288百万円 前年同期比121.7%

<業績概要>

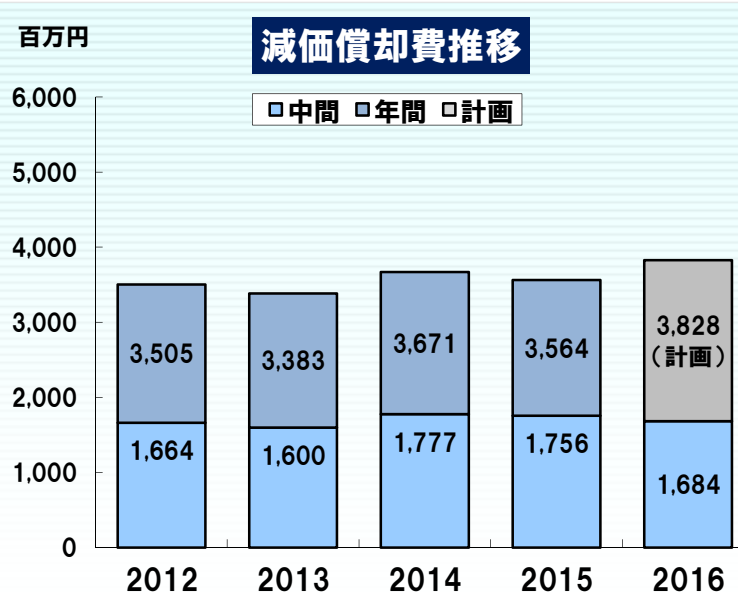
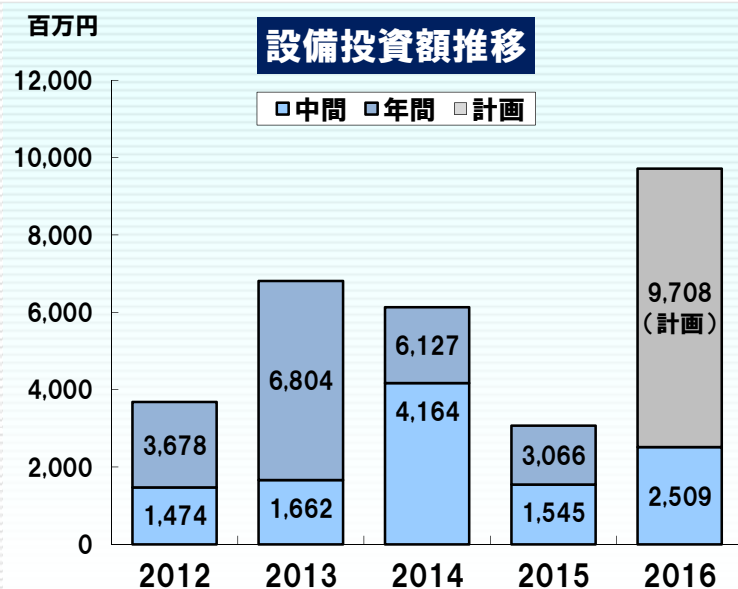
暖冬の影響等により寝装事業の売上が落ち込むも、海外向けを始めとしたホビークラフト用インク事業やEコマース事業が好調に推移した結果、前年同期比では減収増益となりました。

※連結売上高通期(予想)にはセグメント間売上を含む。

7. 連結B/S・連結C/F（単位：百万円）

連結貸借対照表	前期末 H27.11.30	当第2四半期末 H28.5.31	増減	連結キャッシュフロー計算書(要旨)	前第2四半期 H26.12.1~H27.5.31	当第2四半期 H27.12.1~H28.5.31	増減
流動資産	65,366	64,744	-621	営業活動によるキャッシュフロー	786	4,330	3,543
固定資産	68,229	64,781	-3,447	投資活動によるキャッシュフロー	-828	-2,902	-2,073
有形固定資産	39,599	40,556	956	財務活動によるキャッシュフロー	1,817	278	-1,539
無形固定資産	1,035	1,376	341	トータルキャッシュフロー	1,775	1,706	-69
投資その他の資産	27,594	22,848	-4,745	現金及び現金同等物に係る換算差額	18	-64	-83
資産合計	133,595	129,526	-4,069	現金及び現金同等物の期末残高	16,718	16,327	-390
流動負債	33,784	31,937	-1,846				
有利子負債	13,735	13,582	-152				
固定負債	18,003	17,541	-461				
有利子負債	3,144	4,559	1,414				
負債合計	51,787	49,479	-2,307				
株主資本	73,378	75,575	2,196				
資本金	6,465	6,465	-				
資本剰余金	4,543	4,504	-39				
利益剰余金	72,004	72,940	936				
自己株式	-9,635	-8,335	1,299				
その他包括利益累計額	7,432	3,490	-3,941				
非支配株主持分	996	980	-16				
純資産合計	81,807	80,046	-1,761				
負債・純資産合計	133,595	129,526	-4,069				

8.設備投資・減価償却費の推移



当第2四半期累計の設備投資実績(資産計上)は約25億円で、主には国内衣料繊維工場再編関連で約5.0億円、介護施設新設で約3.4億円、その他 TSUTAYA BOOK STORE ららぽーとEXPOCITY出店、ガスコージェネレーション他製造設備、市川ニッケコルトンプラザ一部リニューアル等の投資を実施。通期では、約97億円の設備投資を計画。加古川ニッケパークタウンの大規模リニューアルや市川・加古川の介護施設新設への投資を進めております。

II. 2016年11月期 通期業績見通し

9. 当期連結業績見通し

2016年11月期連結業績は、当初計画通り前期比 増収減益の見通し

	前期実績 (百万円)	当期計画 (百万円)	当期業績予想 (百万円)	前期比増減		計画比増減	
				金額(百万円)	比率(%)	金額(百万円)	比率(%)
売上高	102,854	103,000	103,000	146	0.1%	0	0.0%
営業利益	7,342	6,500	6,500	-842	-11.5%	0	0.0%
(営業利益率)	7.1%	6.3%	6.3%	-0.8P	—	—	—
経常利益	7,799	6,800	6,800	-999	-12.8%	0	0.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,690	4,400	4,400	-290	-6.2%	0	0.0%
ROE	5.9%	5.4%	5.5%	-0.4P	—	—	—

2016年11月期の連結業績は、当初計画を据え置き、連結売上高1,030億円、営業利益65億円、経常利益68億円、親会社株主に帰属する当期純利益44億円の見通し。なお、2016年11月期のROEは5.5%以上を見込む。

10.セグメント別業績予想（2016.7.13時点）

各セグメントで当初計画通りの見通し

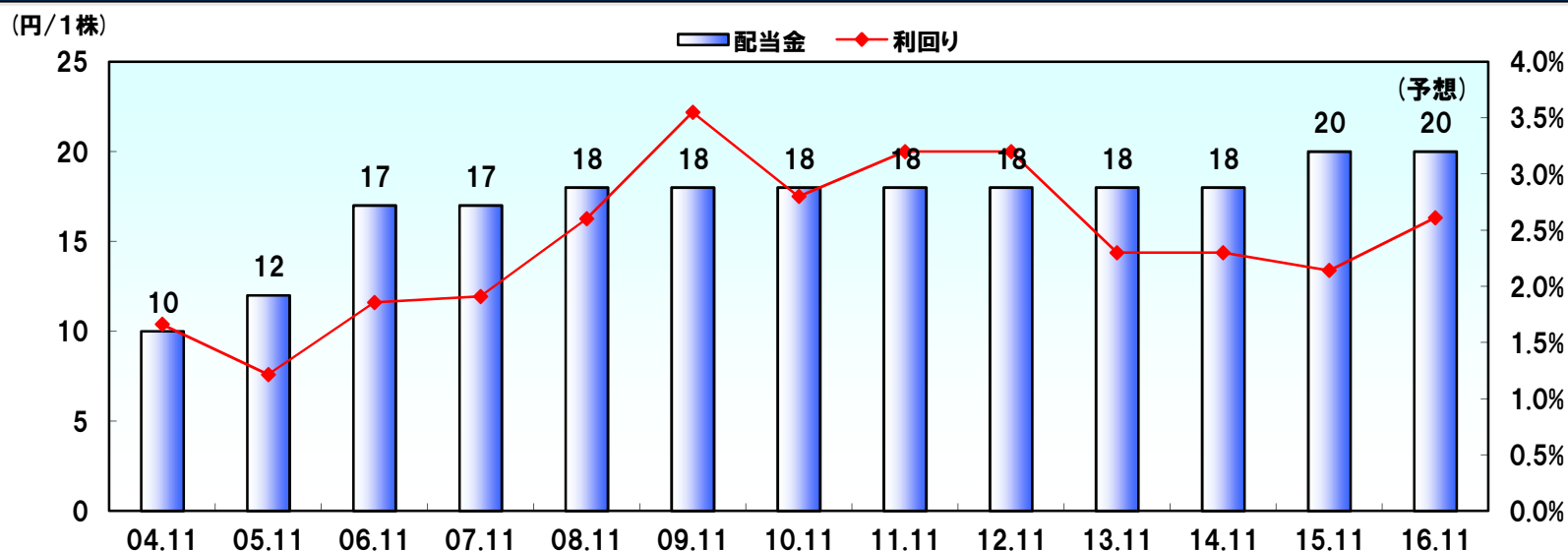
セグメント	項目	前期 実績 (百万円)	当期 計画 (百万円)	当期 業績予想 (百万円)	前期比増減		計画比増減	
					金額(百万円)	比率(%)	金額(百万円)	比率(%)
衣料繊維事業	売上高	42,248	40,000	40,000	-2,248	-5.3%	0	0.0%
	営業利益	2,162	2,500	2,500	338	15.6%	0	0.0%
	(営業利益率)	5.1%	6.3%	6.3%	1.1%	-	0.0%	-
産業機材事業	売上高	19,573	20,300	20,300	727	3.7%	0	0.0%
	営業利益	877	1,100	1,100	223	25.4%	0	0.0%
	(営業利益率)	4.5%	5.4%	5.4%	0.9%	-	0.0%	-
人とみらい開発事業	売上高	34,108	35,000	35,000	892	2.6%	0	0.0%
	営業利益	5,464	4,230	4,230	-1,234	-22.6%	0	0.0%
	(営業利益率)	16.0%	12.1%	12.1%	-3.9%	-	0.0%	-
生活流通事業	売上高	9,616	10,500	10,500	884	9.2%	0	0.0%
	営業利益	478	480	480	2	0.4%	0	0.0%
	(営業利益率)	5.0%	4.6%	4.6%	-0.4%	-	0.0%	-
その他調整額	売上高	-2,691	-2,800	-2,800	-109	4.1%	0	0.0%
	営業利益	-1,641	-1,810	-1,810	-169	10.3%	0	0.0%
合計	売上高	102,854	103,000	103,000	254	0.1%	0	0.0%
	営業利益	7,342	6,500	6,500	-841	-11.5%	0	0.0%
	(営業利益率)	7.1%	6.3%	6.3%	-0.8%	-	0.0%	-

注)上記売上高には、セグメント間の売上高を含みます。

III. 株主還元

11.株主還元

当社は利益水準に応じ持続的に配当水準を引き上げていく事を基本方針とし、自己株式取得を含む総合的な施策を充実させて参ります。



※東証1部全銘柄(加重)平均配当利回りは2.06%(H28/5時点)となっております。

	04.11	05.11	06.11	07.11	08.11	09.11	10.11	11.11	12.11	13.11	14.11	15.11
配当性向	26.3%	26.7%	33.8%	32.0%	36.6%	181.9%	67.1%	44.9%	41.9%	40.8%	38.2%	32.2%
総還元性向	35.2%	22.7%	35.9%	33.8%	68.6%	212.0%	115.0%	113.7%	43.9%	41.4%	38.5%	74.5%

IV. トピックス

12.トピックス①

・おかげさまでニッケは2016年12月3日に創立120周年を迎えます



ニッケグループは、全てのステークホルダーにとって価値ある企業を目指し、「前年よりも成長する」という地道な積み重ねを行っていくことが大切だと考えております。私たちは、これからも「みらい創造企業」にふさわしい、魅力的な事業の創造にチャレンジしていきます。



12.トピックス②

・ニッケパークタウンの大規模リニューアルの実施



※パースはイメージです。今後の調整で変更となる可能性があります。

当社が運営するニッケパークタウンは1984年の開業以来、地域に根差したショッピングセンターとして皆様にご愛顧頂いております。このたび、お客様に更なるご満足を提供するため、大規模なリニューアルを行います。



12.トピックス③

・ミヤコ商事(株)及び(株)こどものかおが当社グループに加入

<ミヤコ商事株式会社>

【主な事業内容】

家具・室内装飾品・日用雑貨等の販売

ミヤコ商事が保有する物流システムやノウハウを当社グループで共有し、取扱い商品をクロスセルする事でシナジーを発揮します。



<株式会社こどものかお>

【主な事業内容】

ラバースタンプ・スタンプ関連商品

当社グループのインク製造会社(株)ツキネコとの連携により、今後拡大が見込まれるホビークラフト事業を強化します。



12.トピックス④

・単元株式数の変更

平成28年3月1日より単元株式数を1,000株→100株に変更

・株主優待制度の拡充

当社株式を100株以上保有の株主様には現行の株主優待制度に加え年2回QUOカード500円分を贈呈

保有株式数	優待内容	基準日
1株以上	株主優待カタログによる特別価格販売	5月末日
1,000株以上 4,999株以下	株主優待カタログで利用できる 3,000円分の株主優待割引券	
5,000株以上 9,999株以下	株主優待カタログで利用できる 5,000円分の株主優待割引券	
10,000株以上	株主優待カタログで利用できる 10,000円分の株主優待割引券	



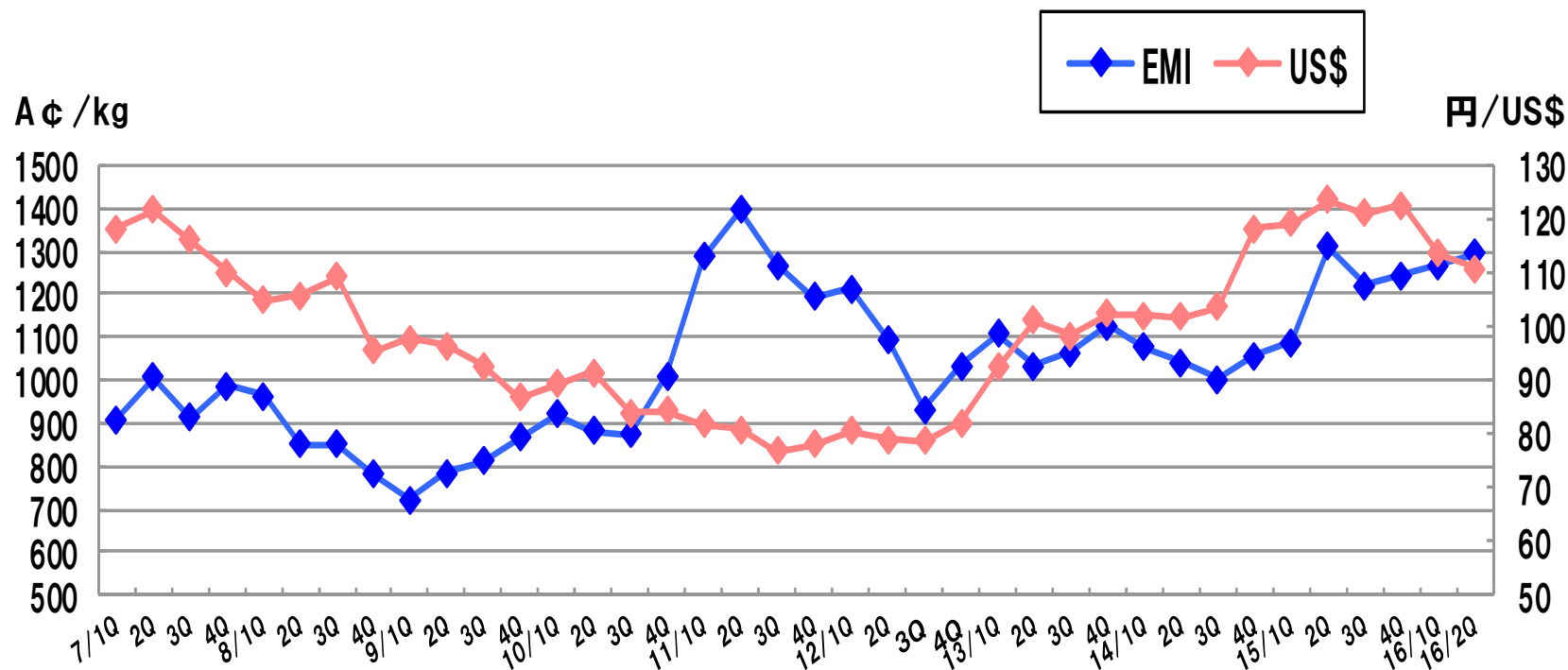
保有株式数	優待内容	基準日
1株以上	株主優待カタログによる特別価格販売	5月末日
100株以上 999株以下	QUOカード500円分	
1,000株以上 4,999株以下	株主優待カタログで利用できる3,000円分の株主優待割引券 +QUOカード500円分	
5,000株以上 9,999株以下	株主優待カタログで利用できる5,000円分の株主優待割引券 +QUOカード500円分	
10,000株以上	株主優待カタログで利用できる10,000円分の株主優待割引券 +QUOカード500円分	

当社株式を100株以上保有の株主様には現行の株主優待制度に加え年2回QUOカード500円分を贈呈

保有株式数	優待内容	基準日
100株以上	QUOカード500円分	11月末日

参考資料

(参考) 羊毛相場・為替相場の推移について



本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画についての記述は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。



う~るん

IRに関するお問い合わせは・・・
ニッケ(日本毛織株式会社)
経営戦略センター総務法務広報室
TEL 06-6205-6601